

平成 29 年 11 月 1 日
復興庁

「新しい東北」復興ビジネスコンテストの受賞団体の決定について

「新しい東北」官民連携推進協議会・復興金融ネットワークでは、「新しい東北」復興ビジネスコンテスト 2017 を開催しました。同コンテストは、被災地における地域産業の復興や地域振興に資する事業を活性化させることを目的とするもので、今年度で 4 回目の開催となります。

このたび、各事業分野の専門家等による審査を行い、187 件の応募のなかから、2017 年の大賞として、「漆とロック株式会社（福島県会津若松市）」を決定しました。

このほか、優秀賞 4 件を決定し、さらに協賛企業が選定する企業賞 12 件を決定しました。

これらの受賞団体を表彰し、受賞事業を紹介する表彰式を、下記のとおり、11 月 8 日に行います。

【表彰式について】

日時：平成 29 年 11 月 8 日（水） 14:30～15:30

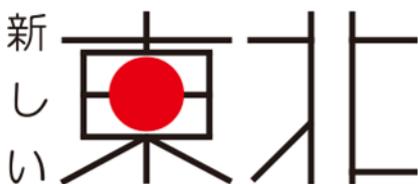
場所：イイノホール&カンファレンスセンター 4 階 Room B

東京都千代田区内幸町 2-1-1

取材：席に限りがあることから、報道関係者に限り、傍聴可能とさせていただきます。取材をご希望の方は、11 月 7 日（火）17 時までに、下記連絡先までご連絡ください。

【参考】

ビジネスコンテスト専用ウェブサイト <http://www.newtohoku.org/bcontest/>



本件連絡先：
復興庁復興特区班 神藤、明石、國分
TEL：03-6328-0264

「新しい東北」復興ビジネスコンテスト2017 受賞一覧

受賞名	応募者名	事業名	所在地	事業概要	
大賞	漆とロック株式会社	「我が子のような“育てる器”で食を大事にする日本へ～山と、人と、食卓を繋ぎ直す」	福島県会津若松市	国産の漆を原料として、日本の伝統的な食事(汁物・椀物・菜物)を彩り、生涯大切に使いたくなるような新たな会津漆器を製造・販売するとともに、会津地方での漆の木の植林も行う取組。	
優秀賞	企業組合八幡平地熱活用プロジェクト	「100年後の東北の里山にも馬たちの放牧風景を残すために、引退競走馬や乗馬たちとつくる馬の堆肥でウマイ野菜の宅配サービス『うまeペジ』と循環型社会の構築」	岩手県八幡平市	馬の愛好家等を会員として引退競走馬等を牧場に受け入れ、地熱と馬ふんを有効利用した堆肥を地元農家に供給し、栽培された野菜を会員にも還元する取組。	
	合同会社岩手野生動物研究所	「シカとの事故は仕方ないでは済ませない」	岩手県盛岡市	中山間部の鉄道路線をはじめとした公共インフラにおける野生の鹿との衝突事故防止のため、ライオン糞の成分を利用した鹿に対する忌避剤の製造・販売を行う取組。 ※アイリスオーヤマ賞、野村賞とのトリプル受賞	
	株式会社つながるファーム	「荒れ野を開墾して、ふるさとを守る!!～長ネギ大規模生産で、農業後継者と障がい者を雇用～」	福島県福島市	耕作放棄地を活用して、未経験者や障がい者の就労促進を図りつつ、首都圏のラーメン店に向けた長ネギの生産・流通・販売の一貫体制を構築する取組。	
優秀賞(学生)	福島県立相馬農業高等学校	「地域ブランド油『油菜ちゃん』の6次化商品の開発と販売」	福島県南相馬市	震災直後より、農家、企業と連携し、稲作に代わって菜の花を栽培し、無焙煎で菜種本来の風味を生かした菜種油及びそれを原料とする6次化商品の開発・販売を行う取組。 ※JR東日本賞とのダブル受賞	
企業賞	アイリスオーヤマ賞	合同会社岩手野生動物研究所	「シカとの事故は仕方ないでは済ませない」	岩手県盛岡市	中山間部の鉄道路線をはじめとした公共インフラにおける野生の鹿との衝突事故防止のため、ライオン糞の成分を利用した鹿に対する忌避剤の製造・販売を行う取組。 ※優秀賞、野村賞とのトリプル受賞
	KDDI総合研究所賞	TRIPLUS	「熟練の技が魅せるリアルジャパン！外国人旅行者とアクティブシニアが提供する体験をつなぐマッチングサービス『TRIPLUS』」	神奈川県横浜市	外国人旅行者と、各地の昔ながらの生活様式や文化等の日常体験を提供する日本各地のアクティブシニアの方々とを、マッチングするサービスをWeb上で提供する取組。
	JTB賞	Hostel KIKO	「Hostel KIKO “Global meets Local”」	宮城県仙台市	外国人観光客を仙台に呼び込み、東北各地の情報を伝達することによるインバウンド需要の拡大を目的とした外国人向けホステル事業及び日本人向け長期宿泊事業についての取組。
	仙台銀行じもと復興創生応援賞	株式会社門間筆筒店	「仙台筆筒そして和筆筒の存続をかけた世界へのプラットフォーム創り」	宮城県仙台市	伝統的工芸品としての「仙台筆筒」をはじめとした和筆筒の生き残りをかけ、マーケティング戦略を整備し伝統工芸の技術を生かした新商品により、海外での販路を開拓するプラットフォーム創りを行う取組。
	損保ジャパン日本興亜賞	特定非営利活動法人チームふくしま	「ひまわりが繋ぐ全国と福島の絆『福島ひまわり里親プロジェクト』」	福島県福島市	ひまわりを全国各地で育て花を咲かせて採種し、その種を福島の地で「復興のシンボル」として咲かせることにより、全国と福島の絆を深める「福島ひまわり里親プロジェクト」を実施する取組。
	大和証券グループ・フェニックス賞	公益社団法人MORIUMIUS	「こどもの複合体験施設MORIUMIUS」	宮城県石巻市	東日本大震災で甚大な被害を受けた石巻市において、子どもたちの好奇心と探究心を刺激する複合体験施設を運営し、個人や学校、法人を対象に宿泊等のプログラムを提供する取組。
	東北経済連合会わきたつ東北賞	宮城県水産高等学校海洋総合科フードビジネス類型	「伊達な ほやむすび」	宮城県石巻市	地元の特産品であるホヤの販路確保及び消費拡大を図るために同校の生徒らが地元企業や大学と連携しつつ、気軽に食べやすい「伊達なほやむすび」の新商品開発を実施する取組。
	日本総合研究所「未来アワード」	夢食研株式会社	「食品酵素を活用した、水産資源の新しい展開・再興」	宮城県女川町	わかめ・さんま・ほたて等の水産資源に対し、食品酵素で加工するという食品鮮度保持技術により、旨みの熟成や鮮度保持等の付加価値をつけて消費を拡大し、三陸の海の再興を目指す取組。
	野村賞	合同会社岩手野生動物研究所	「シカとの事故は仕方ないでは済ませない」	岩手県盛岡市	中山間部の鉄道路線をはじめとした公共インフラにおける野生の鹿との衝突事故防止のため、ライオン糞の成分を利用した鹿に対する忌避剤の製造・販売を行う取組。 ※優秀賞、アイリスオーヤマ賞とのトリプル受賞
	JR東日本賞	福島県立相馬農業高等学校	「地域ブランド油『油菜ちゃん』の6次化商品の開発と販売」	福島県南相馬市	震災直後より、農家、企業と連携し、稲作に代わって菜の花を栽培し、無焙煎で菜種本来の風味を生かした菜種油及びそれを原料とする6次化商品の開発・販売を行う取組。 ※優秀賞とのダブル受賞
	丸紅賞	自然食品ばんだい	「福島県農産物の旨さ満載の喜多方もちり餃子を世界へ～子供達の笑顔を見るため！」	福島県喜多方市	風評被害を受けた福島県会津産コシヒカリのブランド回復を目指し、米粉を原料とする皮をはじめ全て会津の原料にこだわった餃子を製造し商品化を実現させた取組。
	LIXIL賞	株式会社セセッションナブル	「宮城県女川町で作りダイレクトに世界へと勝負する、新たな価値創造に挑むエレキギター製造販売事業」	宮城県仙台市	「音と表現の革新」というコンセプトのもと、素材、技術、デザインの3つの独自の要素によって差別化されたエレキギターを宮城県女川町で製造し、国内のほかアメリカ、アジアへ販売する取組。